

様式第2号（概要）（学部学科等の課程）

認定を受けようとする大学の課程の概要

大学名	武庫川女子大学（学部学科等の課程）							
設置者名	学校法人武庫川学院							
大学の位置	兵庫県西宮市池開町6番46号							
学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする 免許状の種類 (免許教科・領域)	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域） (認定年度)			
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教
文学部	日本語日本文学科	150	昭和24年度			中一種免 (国語) (令和元年度)		
						高一種免 (国語) (令和元年度)		
						高一種免 (書道) (令和元年度)		
	歴史文化学科	80	令和6年度			中一種免 (社会) (令和6年度)		
						高一種免 (地理歴史) (令和6年度)		
	英語グローバル学科	200	昭和27年度			中一種免 (英語) (令和元年度)		
						高一種免 (英語) (令和元年度)		
教育学部	教育学科	240	平成31年度		幼一種免 (令和元年度)	中一種免 (国語) (令和元年度)	特支一種免 (知・肢・病) (令和元年度)	
					小一種免 (令和元年度)	中一種免 (英語) (令和元年度)		
健康・スポーツ科学部	健康・スポーツ科学科	180	平成23年度			中一種免 (保健体育) (令和元年度)		
						高一種免 (保健体育) (令和元年度)		
	スポーツマネジメント学科	100	令和5年度			中一種免 (保健体育) (令和5年度)		
						高一種免 (保健体育) (令和5年度)		

生活環境学部	生活環境学科	195	平成6年度			中一種免 (家庭) (令和元年 度)		
						高一種免 (家庭) (令和元年 度)		
食物栄養科学部	食物栄養学科	200	令和2年度					栄養一種免 (令和2年度)
社会情報学部	社会情報学科	180	令和5年度			高一種免 (情報) (令和5年度)		
音楽学部	演奏学科	30	平成21年度			中一種免 (音楽) (令和元年 度)		
						高一種免 (音楽) (令和元年 度)		
	応用音楽学科	20	平成21年度			中一種免 (音楽) (令和元年 度)		
						高一種免 (音楽) (令和元年 度)		
薬学部	健康生命薬科学科	60	平成18年度			中一種免 (理科) (令和元年 度)		
						高一種免 (理科) (令和元年 度)		
環境共生学部	環境共生学科	120	令和7年度	中一種免 (理科)				
				高一種免 (理科)				
入学定員合計		1755						
備考	- 令和7年度より、生活環境学科の定員を165名から195名へ変更予定。 - 環境共生学部 環境共生学科は、令和7年度設置のため、現在、設置届出予定である。							

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部・学科等	環境共生学部		環境共生学科		入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数					2. 学 位		3. 学位又は学科の分野		
					120	教科及び教科の指導法に関する科目 28単位					学 士（環境共生学）		工学関係		
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等				左記に対応する開設授業科目						教職専任教員				備 考
	科目区分		各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教			
					必修	選択	学校種等	学科等							
中一種免 （理科）	教 科 及 び 関 連 す る 専 門 的 に 関 連 す る 科 目	教 科	教 科	物理学	物理学と環境工学	2		高 (理科)	同		穂坂紀子			※「教科に関する専門的 事項」及び「教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目」の選択科目から4単位選択必修	
				化学	基礎化学	2		高 (理科)	同						
		環境生物有機化学	2			高 (理科)	同								
		分析化学			2	高 (理科)	同								
		高分子化学			2	高 (理科)	同								
		合成化学			2	高 (理科)	同								
		機器分析学			2	高 (理科)	同								
		生物学	基礎生物学	2		高 (理科)	同	村田成範	三浦健	(三浦健)					
			生命情報科学	2		高 (理科)	同								
			生態学		2	高 (理科)	同								
			細胞生物学		2	高 (理科)	同								
			環境微生物学		2	高 (理科)	同								
			植物生理学		2	高 (理科)	同								
		バイオテクノロジーⅠ（分子生物学）					2	高 (理科)	同	青野光子	(三浦健)				
		バイオテクノロジーⅡ（遺伝子工学）					2	高 (理科)	同						(村田成範)
		法 的	に 事 項	地学	地球科学	2		高 (理科)	同						
				物理学実験・化学実験・生物学実験・地学実験	基礎実験	1.5		高 (理科)	同	(村田成範)	(三浦健)			<物理・化学・生物> <化学・生物>	
		環境技術実験	1.5			高 (理科)	同								
		地学実験	1			高 (理科)	同								
		物理学実験			1	高 (理科)	同	(穂坂紀子)							
		科 目	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目												
			各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	理科指導法Ⅰ	2		高 (理科)	同	(村田成範)						
				理科指導法Ⅱ	2		高 (理科)	同	(村田成範)						
				理科指導法Ⅲ	2		高 (理科)	同	(村田成範)						
				理科指導法Ⅳ	2		高 (理科)	同	(村田成範)						
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数 37単位 B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。） 0単位 C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 28単位 D. 教員の免許状取得のための選択科目 17単位 E. 「開設授業科目の合計単位数」（C+D）－「免許状取得に必要な最低修得単位数」 17単位									●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人 ●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 4人						
※教職専任教員数(合計)には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まない。															

※教職専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）														
認定を受けようとする学部・学科等	環境共生学部	環境共生学科	入学定員 120	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学 士（環境共生学）		3. 学位又は学科の分野 工学関係				
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教			
				必修	選択	学校種等	学科等							
高一種免 (理科)	教 科 及 び 関 連 す る 専 門 的 事 項 に 関 する 科 目	物理学	物理学と環境工学	2		中 (理科)	同		穂坂紀子			※「教科に関する専門的事項」及び「教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目」の選択科目から1単位選択必修		
			基礎化学	2		中 (理科)	同							
		化学	環境生物有機化学	2		中 (理科)	同							
			分析化学	2	2	中 (理科)	同							
			高分子化学	2	2	中 (理科)	同							
			合成化学	2	2	中 (理科)	同							
			機器分析学	2	2	中 (理科)	同							
			基礎生物学	2		中 (理科)	同		三浦健					
		生物学	生命情報科学	2		中 (理科)	同	村田成範						
			生態学	2	2	中 (理科)	同		(三浦健)					
			細胞生物学	2	2	中 (理科)	同							
			環境微生物学	2	2	中 (理科)	同							
			植物生理学	2	2	中 (理科)	同	青野光子						
			バイオテクノロジーI（分子生物学）	2	2	中 (理科)	同		(三浦健)					
		地学	地球科学	2		中 (理科)	同							
			「物理学実験、化学実験、生物学実験、地学実験」	基礎実験	1.5		中 (理科)	同		(三浦健)				<物理・化学・生物> <化学・生物>
				環境技術実験	1.5		中 (理科)	同	(村田成範)					
				地学実験	1	1	中 (理科)	同						
物理学実験	1	1	中 (理科)	同		(穂坂紀子)								
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目														
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	理科指導法Ⅰ	2		中 (理科)	同	(村田成範)								
	理科指導法Ⅱ	2		中 (理科)	同	(村田成範)								
	理科指導法Ⅲ	2		中 (理科)	同	(村田成範)								
	理科指導法Ⅳ	2		中 (理科)	同	(村田成範)								
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数 37単位 B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。） 0単位 C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 24単位 D. 教員の免許状取得のための選択科目 21単位 E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」 21単位						●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人 ●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 4人								

※教職専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含めないこと。

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする 学部・学科等	環境共生学部	環境共生学科	入学定員 120	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学 士（環境共生学）	3. 学位又は学科の分野 工学関係
認定を受けようとする免許 状の種類	免許法施行規則に定める 科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修			
中一種免 （理科）	大学が独自に設定する科目					最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 0単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 0単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 24単位					

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする 学部・学科等	環境共生学部	環境共生学科	入学定員 120	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学 士（環境共生学）	3. 学位又は学科の分野 工学関係
認定を受けようとする免許 状の種類	免許法施行規則に定める 科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
高一種免 (理科)	大学が独自に設定する科目	道徳教育指導論		2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 0単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 2単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 30単位						

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第 6 6 条の 6 に定める科目									
認定を受けようとする 学部・学科等		環境共生学部	環境共生学科	入学定員 120	学 位 学士（環境共生学）			学位又は学科の分野 工学関係	
免許法施行規則に定める 科目区分		単位数	左記に対応する開設授業科目				備考		
			授業科目		単位数				
					必修	選択			
日本国憲法		2	日本国憲法		2				
体育		2	スポーツと栄養		2	}	<講義科目> 2単位選択必修		
			知っておきたい応急処置		2				
			生涯スポーツ論		2				
			スポーツ実技（テニス）		1	}	<実技科目> 1単位選択必修		
			スポーツ実技（ゴルフ）		1				
			スポーツ実技（バレーボール）		1				
			スポーツ実技（フットサル）		1				
			スポーツ実技（バドミントン）		1				
			スポーツ実技（エアロビクス）		1				
			スポーツ実技（軽スポーツ）		1				
			スポーツ実技（ヨガ）		1				
			スポーツ実技（ジャズダンス）		1				
外国語コミュニケーション		2	英語コミュニケーションⅠ		2	}	2単位選択必修		
			英語コミュニケーションⅡ		2				
			留学準備演習		1				
			English for Studying Abroad		1				
			環境英語演習（留学プログラム）		2				
数理、データ活用及び 人工知能に関する科目 又は情報機器の操作	数理、データ活用及び 人工知能に関する科目	2	データリテラシー・A I の基礎		2	プログラム認定科目			
	情報機器の操作								

様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）												
認定を受けようとする学部・学科等		環境共生学部		環境共生学科		入学定員合計 120		1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 中一種免27単位、高一種免23単位		2. 認定を受けようとする免許状の種類 中一種免（理科） 高一種免（理科）		
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考	
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必 選		共通 開設 学校 種等	教授	准教授	講師		助教
大学において 共通開設 共通開設する 学科等の入学 定員の合計 （今回申請する 学科等以外 も含む。） 1515人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2		栄教	大倉健太郎				
				教育史		2				(大津尚志)		
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2		栄教	(大倉健太郎)				
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学	2		栄教		大津尚志			
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2		栄教					
				発達心理学		2						
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論	2		栄教					
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程総論	2		栄教		(大津尚志)			
	道徳、総合的な学習の時間等の指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中10高8	道徳教育指導論	2				(大津尚志)			中免のみ
		総合的な学習（探究）の時間の指導法		総合的な学習の時間と特別活動	2		栄教				特別活動の指導法を含む	
		特別活動の指導法										
		教育の方法及び技術		教育方法の理論と実践	1		栄教					
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		ICT活用の理論と実践	1		栄教		榎並(住野)直子			
		生徒指導の理論及び方法		生徒指導・進路指導	2						進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む	
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談の理論と方法	2		栄教					
	教育実践に関する科目	教育実習	中5高3	教育実習事前指導（中高）	1			(中西匠)				中免取得者は必修
				教育実習事前事後指導（中高）	1			中西匠				
				教育実習Ⅰ（中高）		2						
				教育実習Ⅱ（中高）	2							
		学校体験活動										
	教職実践演習	2	教職実践演習（中高）	2			(大倉健太郎)					
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			中30単位/高26単位			●教職専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等）			中4人/高4人		
	・教員の免許状取得のための選択科目			中4単位/高6単位			●教職専任教員数（各教科の指導法）			中（理科）0人、高（理科）0人		
	・開設授業科目の合計単位数－免許状取得に必要な最低修得単位数			中7単位/高9単位			●必要教職専任教員数			中4人/高4人		

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。